

科目ナンバリング		U-LAS26 10001 SJ48										
授業科目名 <英訳>		スペイン語 I A (文法) S1101,S1102,S1103,S1104,S1105,S1106,S1107,S1108,S1109,S1110,S1111 Elementary Spanish A					担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 牛島 万 非常勤講師 小川 雅美 非常勤講師 川添 誠 非常勤講師 駒村 幸 国際高等教育院 教授 塚原 信行 人間・環境学研究所 教授 柿原 武史			
群	外国語科目群				分野(分類)			使用言語			日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数		1コマ	授業形態		演習 (外国語) (対面授業科目)			
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	月3/月4/火2/火3/火4/ 火5/木2/木3/木4			配当学年	全回生	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]												
共通・教養科目としてのスペイン語コースの目的は、スペイン語学習を通じて、現代世界の中での自分の位置を確認することです。 「教養」とは、世界における自分の位置を知るための地図です。学習を通じて各自が作り上げていく「教養」地図の一部を、スペイン語学習を通じて構成していきます。また、地図だけがあっても、現在地がわかっていなければ、人生の道のりを考えることができません。現在地をつかむため、スペイン語圏の社会や文化を参照しつつ、自分という存在を社会的に認識するという作業も行います。スペイン語圏は地理的に広範囲にまたがると同時に、内部に大きな文化的・言語的・社会的・歴史的多様性を抱えています。したがって、自分という存在を相対化するために適切な「なにか」が見つかる可能性も比較的高いと言えるでしょう。そうした特徴を活用しつつ、「教養」地図に自分の現在地を書き込み、自分の将来についても考えてみましょう。												
[到達目標]												
スペイン語圏の文化や社会に関する知識を獲得する スペイン語圏の文化や社会に関して思慮する 文化の伝達媒体であると同時に文化それ自体でもあるスペイン語を学習する ローカルな存在としての自己とグローバル世界を結びつけて考えられるようになる												
[授業計画と内容]												
以下のテーマと進行予定に沿ってスペイン語基礎文法を学び、スペイン語による活動（読む・書く）の練習を行います。日程を含めたより具体的な進行予定は学習ポータルサイト上で提供され、休講や補講等による変更が随時反映されます。適宜参照し、学習計画を立ててください。												
(授業回。【テーマ】文法事項)												
01.【書記システム(1)】文字・正書法												
02.【書記システム(2)】母音と子音・アクセント・つづり・数詞(0-30)												
03.【スペイン語圏の地理】動詞SER・動詞ESTAR・動詞TENER・数詞(31-100)												
04.【スペイン語の多様性】名詞と冠詞・形容詞・主格人称代名詞・否定文と疑問文												
05.【食事/美食】規則活用動詞・動詞HAY・所有詞												
06.【音楽】語幹母音変化動詞・疑問詞・指示詞・時刻表現												
07.【先住民】不規則動詞・動詞迂言形・前置詞と前置詞格人称代名詞												
08.【人口】GUSTAR型動詞・直接目的格人称代名詞・間接目的格人称代名詞・感嘆文												
09.【家族】再帰動詞・関係詞・副詞												
10.【家庭でのしつけ】比較級・最上級・不定語・否定語												
11.復習1												
12.復習2												
13.復習3												

スペイン語 I A (文法) S1101,S1102,S1103,S1104,S1105,S1106,S1107,S1108,S1109,S1110,S1111(2)へ続く...												

スペイン語ⅠA (文法) S1101,S1102,S1103,S1104,S1105,S1106,S1107,S1108,S1109,S1110,S1111(2)

14. 復習4

< 期末試験 >

15. フィードバック

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

授業期間中課題：70%

- ・ 自己理解アンケート回答（1回。成績評価を受けるための必要条件）
- ・ 各課テーマに関する日本語小エッセイ：40%（8回）
- ・ スペイン語作文課題：30%（2回）

期末試験：30%

【教科書】

ウェブサイトとして構築されたオリジナル教科書を用います。

<https://esp-kyoto-u.com/>

生協オンラインショップ（<https://ec.univ.coop/shop/c/cM2/>）で利用権を購入した後、サイトで新規登録を行ってください。課題提出および期末試験もサイト上で実施します。

【参考書等】

（参考書）

授業中に紹介する

（関連URL）

<https://esp-kyoto-u.com/>（学習ポータルサイト：必ずチェックしてください）

<https://ec.univ.coop/shop/c/cM2/>（生協オンラインショップ：利用権購入はこちら）

【授業外学修（予習・復習）等】

学習ポータルサイトで提供されている練習問題に各自取り組んでください。

【その他（オフィスアワー等）】

- ・ 授業時および期末試験時は、ノートパソコンを持参してください。
- ・ わからないことがあれば、まずサイトQ&A（<https://esp-kyoto-u.com/pyr/>）を参照してください。
- ・ その他質問はスペイン語相談室、あるいはスペイン語サイトの連絡フォーム（<https://esp-kyoto-u.com/contacto/>）で受け付けます。フォームのパスワードは「7974」です。それ以外の経路での連絡はこちらに届きません。スペイン語相談室の開室スケジュールはスペイン語サイトで公開されます。

【主要授業科目（学部・学科名）】